

データガバナンス組織づくりソリューション

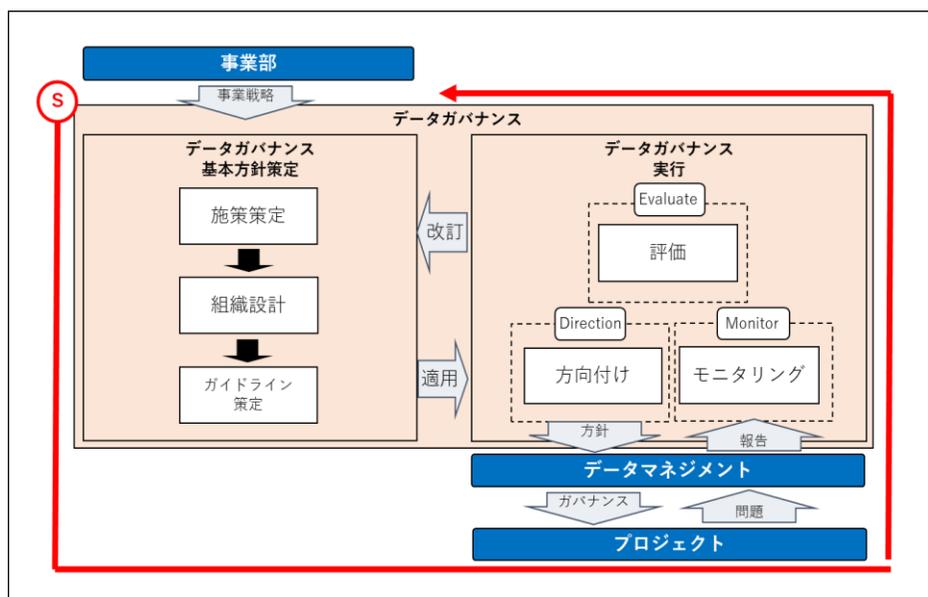
CATALOG

データ駆動型経営の実現

「データ駆動型経営」とは、デジタル技術を活用し、データの収集や分析、活用を積極的に行うことで、ビジネス改善や新規ビジネスの創出を継続的に行う経営スタイルをいいます。その実現には、「データガバナンス」が不可欠となります。データガバナンスとは、端的に言えば、データを企業の「重要な資産」として認め、そのデータ資産がより良いモノとなるように、企業全体の活動を統治する活動です。

データガバナンスを実現するためには、大きく「基本方針の策定」と「実行」の2フェーズがあります。「実行」

のフェーズでは、作成した基本方針をデータマネジメントチームに伝え（方向付け）、データマネジメントチームがプロジェクトの中で実行した開発計画、開発監視、各種サポート、改善実施のモニタリングを行い、結果を整理します。そして、モニタリング結果に基づいて、必要に応じて基本方針を見直し、新たな方向付けを行うサイクルを回します。このようなデータガバナンスのサイクルを通じて、企業のデータ資産価値を高める組織文化を醸成（組織づくり）していくことが、データ駆動型経営の実現につながります。



データ総研では、創業以来1,300プロジェクトを超えるプロジェクト支援の経験を背景に、データガバナンス組織づくりのための組織設計プロセスやノウハウを、「データガバナンス組織づくりガイドライン」として体系化しました。データ総研のデータガバナンス組織づくりソリューションは、このガイドラインを参考に、技術支援を通じて、お客さまのデータ資産価値を高める組織文化を醸成（組織づくり）し、「データ駆動型経営」を実現します。

株式会社データ総研

1985年創立。データ設計と標準化に特化したITコンサルティングファーム。データ中心アプローチ(DOA)のパイオニアとして知られる。

PLAN-DB®、PLAN-CODE®をはじめとする設計技法や開発方法論をベースに、わが国のリーディングカンパニー240社を支援。

現在600件を超えるデータ仕様ライブラリを有する。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-3-6 人形町ファーストビル5F TEL: 03-5695-1651 / FAX: 03-5695-1656